

賃金の男女格差解消を目指して

イコール・ペイ・デイ運動を広げよう！

2017年のEPDIは4月7日

イコール・ペイ・デイ

2017

各地の活動報告

**equal
pay**
—
day.-

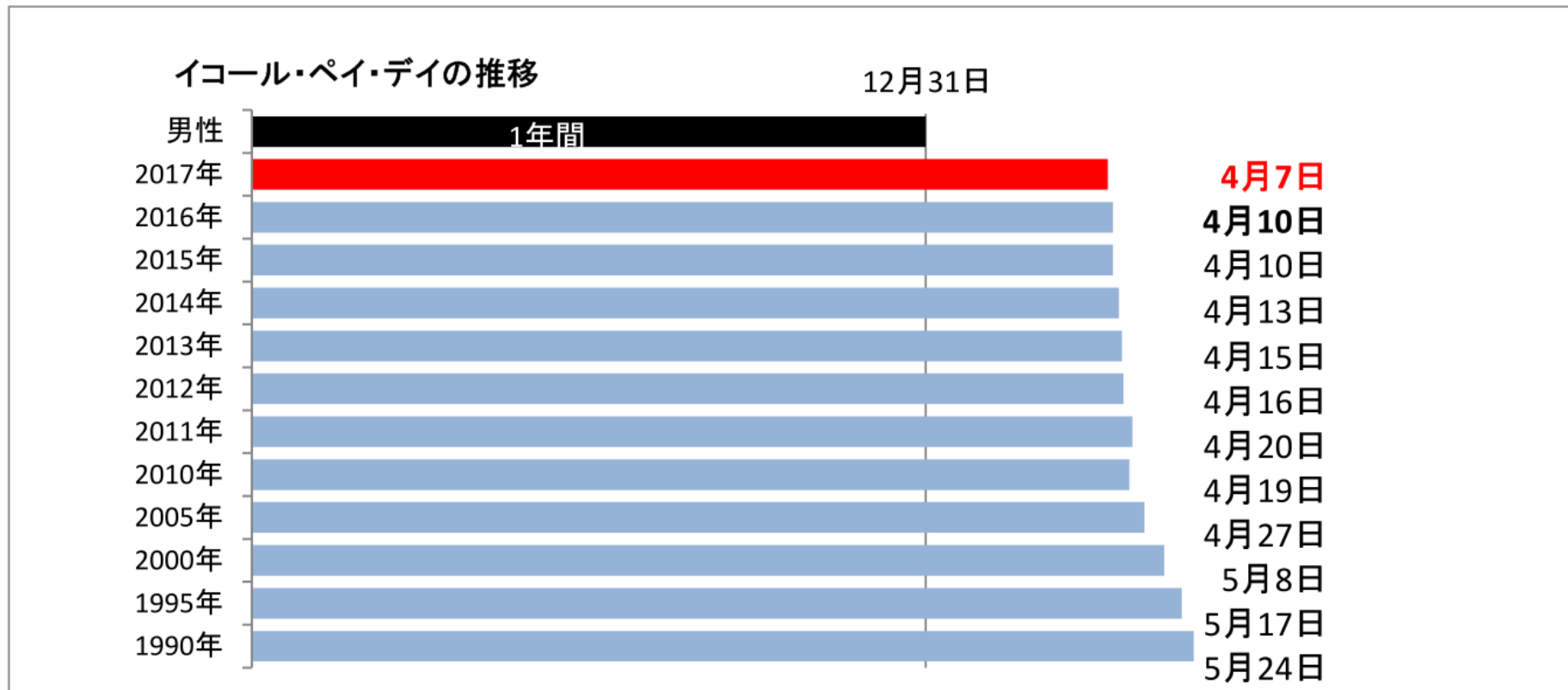
特定非営利活動法人 日本BPW連合会

2017年 イコール・ペイ・デイ(EPD)

⇒

4月7日

男性が1年間で得る賃金を、女性は1年を超えて働いてようやく同額となる日がイコール・ペイ・デイ(=同じ賃金を手にする日)です



イコール・ペイ・デイ(EPD) 参考資料 都道府県別 各都道府県での格差が少ない理由には、女性の賃金が高いというより、男性が全国に比べ低い、または男女とも賃金が低いなどの理由があり、一概には比較できません

	参考 前年の のEPD			2017EPD			ランキング		
							格差 比率	賃金	
								男	女
全国	4月	10日	↗	4月	7日				
北海道	4月	4日	↗	4月	1日	23位	30位	30位	
青森	3月	28日	↘	4月	4日	32位	43位	46位	
岩手	3月	30日	↘	4月	1日	22位	45位	47位	
宮城	4月	4日	↘	4月	14日	44位	16位	26位	
秋田	3月	25日	↗	3月	18日	2位	44位	38位	
山形	3月	27日	↗	3月	22日	6位	42位	41位	
福島	4月	15日	⇒	4月	15日	45位	31位	42位	
茨城	4月	20日	↗	4月	15日	46位	6位	10位	
栃木	4月	15日	↗	4月	9日	36位	14位	15位	
群馬	4月	8日	↗	4月	2日	24位	22位	18位	
埼玉	4月	10日	↗	4月	1日	21位	8位	9位	
千葉	4月	3日	↗	3月	28日	15位	11位	7位	
東京	4月	14日	↗	4月	11日	39位	1位	1位	
神奈川	4月	5日	↗	4月	4日	29位	2位	2位	
新潟	3月	29日	↗	3月	24日	9位	35位	31位	
富山	4月	1日	↗	3月	27日	14位	21位	13位	
石川	4月	6日	↗	4月	3日	26位	23位	20位	
福井	4月	1日	↘	4月	10日	38位	27位	32位	
山梨	4月	4日	↘	4月	13日	42位	15位	24位	
長野	4月	8日	↗	4月	4日	30位	18位	16位	
岐阜	4月	5日	↘	4月	12日	41位	19位	29位	
静岡	4月	14日	⇒	4月	14日	43位	13位	23位	
愛知	4月	11日	↗	4月	10日	37位	4位	6位	

	参考 前年の のEPD			2017EPD			ランキング		
							格差 比率	賃金	
								男	女
三重	4月	11日	↘	4月	12日	40位	12位	14位	
滋賀	4月	4日	↘	4月	17日	47位	10位	19位	
京都	3月	29日	⇒	3月	29日	20位	5位	4位	
大阪	4月	1日	↘	4月	4日	31位	3位	3位	
兵庫	4月	1日	↘	4月	2日	25位	7位	8位	
奈良	3月	27日	↗	3月	24日	10位	9位	5位	
和歌山	3月	31日	↗	3月	29日	18位	25位	17位	
鳥取	3月	17日	↘	3月	23日	7位	40位	37位	
島根	3月	16日	↘	3月	28日	17位	39位	39位	
岡山	4月	2日	↗	3月	21日	5位	24位	12位	
広島	4月	3日	↗	3月	28日	16位	17位	11位	
山口	4月	4日	↗	3月	27日	13位	29位	25位	
徳島	3月	16日	↘	3月	24日	8位	28位	21位	
香川	4月	9日	↗	4月	5日	34位	25位	28位	
愛媛	4月	12日	↗	4月	4日	28位	32位	35位	
高知	3月	28日	↗	3月	20日	4位	33位	27位	
福岡	4月	7日	↗	4月	5日	33位	20位	21位	
佐賀	4月	15日	↗	4月	6日	35位	38位	44位	
長崎	4月	8日	↗	3月	27日	12位	34位	33位	
熊本	4月	2日	↗	3月	29日	19位	35位	34位	
大分	4月	4日	↗	3月	20日	3位	41位	36位	
宮崎	3月	28日	↗	3月	25日	11位	47位	45位	
鹿児島	4月	4日	↗	4月	3日	27位	37位	40位	
沖縄	3月	10日	↘	3月	16日	1位	46位	43位	

メディア・WEBで取り上げ

■新聞

4月8日 朝日新聞 愛知県版
山梨日日新聞

各クラブ報告に記載

4月12日日経新聞 夕刊 <http://www.nikkei.com/article/DGKKZ015203990S7A410C1EAC000/>



The image shows a newspaper clipping from the Nikkei Shimbun. The main headline is "フォーカス" (Focus) in a blue box, followed by "名取 はにわさん" (Mitsunori Haniwa) and "日本で「イコール・ペイ・デイ」" (Equal Pay Day in Japan). The sub-headline is "男女の賃金格差、是正訴え" (Gender wage gap, demand for correction). The article text discusses the wage gap between men and women in Japan, comparing it to other countries like France and the UK. It mentions that in France, Equal Pay Day is on April 4th, and in the UK, it is on February 22nd. The article also mentions that in Japan, the wage gap is the largest among developed countries, with men's wages being about 10% higher than women's. A photo of Mitsunori Haniwa is shown on the right side of the clipping. The text of the article is as follows:

男女の平均賃金は格差がある。男性が1年間（1〜12月）働いて得た収入と同額を女性が稼ぐには、年を越えていつまで働かなくてはいけないのか？ その日をイコール・ペイ・デイと名付け、格差是正を訴えている。

2016年の収入格差に基づくと、今年は4月7日がその日だった。「昨年より3日早まったが、男性より3カ月以上長く働かないと同額を稼げない」と嘆く。

イコール・ペイ・デイは働く女性の地位向上を目指す国際非政府組織（NGO）「BDDW」（Business and Professional Women）が提唱する活動。日本支部理事長を13年から務める。7日には東京都内のオフィス街丸の内では会員とパンフレットを配った。

男女差が大きい国ほどイコール・ペイ・デイは遅くなる。約10カ国が参加し、日本は最下位だ。米国の4月4日やフランスの3月31日は大差無いが、最も早いスペインの2月22日には遠い。「経済協力開発機構（OECD）加盟国中、韓国、エストニアと並ぶワースト3。先進国として恥ずかしい」

元法務省のキャリア官僚で03〜06年に内閣府男女共同参画局長を務めた。入省時に上司から「偉くなる前に仕事を辞めて男性に道を譲れ」と諭された。当時ほどひどくはないが、女性が働きにくい状況は今も残る。「イコール・ペイ・デイが現状を知るきっかけになること」

68歳

編集委員 石塚由紀夫

■WEB（次頁で紹介）

読売新聞の働く女性向け情報サイト「大手小町」に掲載

福岡市男女共同参画推進センター・アミカスFacebookで発信

■読売新聞WEB

3割少ない量でいい？ 男女の賃金格差をコーヒーから考える

<https://otekomachi.yomiuri.co.jp/news/20170406-OKT8T06554/>

OTEKOMACHI

Cover Story
たのしみ
Comfort
お祝い
Escape
Beauty
Horoscope
Monthly
News & Column

3割少ない量でいい？ 男女の賃金格差をコーヒーから

考える

2017.4.6

女優エマ・ワトソンさんがツイッターでシェアした動画を知っていますか？アメリカのキャンペーン

「#20PercentCounts」に関するもの。アメリカで男女の賃金格差が20%もあることを映像で見せています。コーヒーを注文すると、男性にはなみなみと注いだカップが手渡されるのに、女性にはなぜか2割ほどコーヒーの量が少ないカップを渡される場面が描かれています。



このキャンペーンは、アメリカでの「Equal Pay Day (イコール・ペイ・デー/同じ賃金を手にする日)」にちなんでいます。今年、アメリカは4月4日、日本は4月7日です。この日付は、男性と同じ額の収入を得るために、女性はどれだけ余分に働かなければいけないかを計算して出されたものです。つまり、男性が2016年に得た収入を稼ぐとすると、女性は1年プラス3か月と7日、2017年の4月7日まで働かないといけないこととなります。

厚労省が2月に発表した「賃金構造基本統計調査」によると、労働者の平均賃金は男性が33万5200円、女性が24万4600円で賃金格差は27%。アメリカだと2割少ないコーヒーが、日本では約3割少ないというわけです。実は日本の賃金格差は、OECD34か国のうち、下から3番目。まだまだ格差が大きいのです。

日本B・P・W (Business and Professional Women) 連合会専務理事の佐藤道子さんは「20代、30代ではなかなか格差を実感できないかもしれませんが、格差は50代になって最も顕著からず」と説明します。

厚労省の統計によると、20~24歳の賃金を100とした場合、男性の賃金がピークになる50~54歳は203.6 (42万5700円) になるのに対し、女性は135.1 (26万9500円) までしか伸びません。その理由は、いろいろあります。妊娠・出産などでキャリアを中断せざるをえない人が多いほか、管理職に就く率が低い、賃金が低い職種が多いなど。いずれにせよ、女性の賃金カーブは男性よりゆるやかなのです。

日本B・P・W連合会では、4月7日昼に東京駅周辺でチラシを配るほか、22日に東京で全国大会を開いて、イコール・ペイ・デーの啓発活動をするそうです。世界でも各国で女性たちが声をあげています。その声がどう反映されるのか、経過を見守りたいですね。(大森直紀)

■福岡市男女共同参画推進センター・アミカスFacebookで発信 (福岡クラブ三浦会長のご紹介) 4月7日 今日は何の日？

<https://www.facebook.com/amikasfukuokacity/>



福岡市男女共同参画推進センター・アミカス

@amikasfukuokacity

ホーム

ページ情報

イベント

写真

レビュー

いいね!

動画

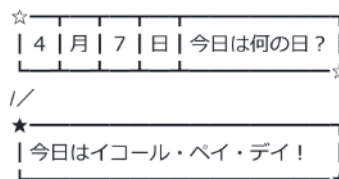
投稿

ページを作成



福岡市男女共同参画推進センター・アミカス

4月7日 7:06



毎年世界の各地で行われているイコール・ペイ・デー・キャンペーンをご存知ですか？

1月1日に男性と女性が同時に働き始めたとして、12月31日までの1年間で男性が得た賃金と同額を女性が得る日を「イコール・ペイ・デー」=「同じ賃金を手にする日」といいます。(※) 2016年1月1日開始の場合、日本は今日(4月7日)がやっとその日です。

女性の平均賃金が男性より低いのは残念ながら世界共通です。

女性の場合、キャリアを中断し勤続年数が短くならざるを得ないことや子育てや介護などによって雇用機会が制限される結果、常用であっても雇用期限や職務が限定された職で正社員より賃金の低い仕事につかざるをえなかったり、「ガラスの天井」に直面してしまい上位ポストに就けなかったりなどの理由で男性の賃金よりも低くなっています。

また、女性が多い職業の賃金は業界標準よりも一般的に低いことも指摘されています。

ちなみに、日本はOECD(経済協力開発機構)34か国中、下から3番目という結果に...

男女の賃金格差やその背景について考えるきっかけになるといいですね。

※平成28年賃金構造基本統計調査「第1表 性別賃金、対前年増減率及び男女間賃金格差の推移」より算出。一般労働者(常用労働者のうち、パートタイム労働者以外の労働者)の平均賃金/男性:335,200円、女性:244,600円。

札幌クラブ

2017年 BPW札幌クラブEPD活動方針

身近な人々に「イコール・ペイ・デイ」の意味を
理解いただき、私たちの想いを広げよう！

BPW札幌クラブ
EPD活動報告
2017/04/7

EPDを多くの方に理解いただき、広げていくために、今年も札幌クラブでは上記方針に則って活動しました。

3月例会での勉強会

毎月第3火曜日の夜に開かれる札幌クラブ例会。3月は改めてEPDの活動意義と今年の日本の状況を確認する時間を設定していますこれを元に各会員がそれぞれの立場でEPDの活動を進めていきます。



内閣府共催事業シンポジウムでの発信

EPDの活動を年間活動としていくという方針を受けて、2016年11月19日に札幌エルプラザホールで行われたシンポジウム『女性が活躍する時代をつくるのは誰か ～北海道発！203050への道筋～』において、参加者にEPDの動画を観ていただき、取り組みを説明しました。



札幌

会員からの発信/まず身近な人に知らせよう

北海道経済連合会
地域政策グループ次長（報告時）
三浦 晶代会員からの報告

3月27日、北海道経済連合会
労働政策局長 桑原崇氏宛て
説明の上、チラシを手渡し、
会内外での周知を依頼しました。



北祐会神経内科病院
BPW連合会副理事長
濱田 啓子会員からの報告

身近な同僚&北大の女医さんに
チラシをお渡ししました。
また、札幌法務局および札幌人
権擁護委員協議会会長、関係
者にお会いする機会がありまし
たので、ご説明しチラシをお渡し
しました。



身近な人々～例会講師・ビジター・シンポジウム
参加者～への発信

EPDの活動を理解していただくためには、正確な情報提供が欠かせません。
札幌クラブの例会には講師だけでなく、多くのビジターの方が参加されます。これまで例会に来てくださった方をはじめ、11月シンポジウムにご参加いただいた方々にもEPDチラシを添えて私たちの活動をお知らせしています。

私たちはBPWインターナショナルの活動として世界で「イコール・ペイ・デイ」についての周知活動を行なっておりますが、今年日本の「イコール・ペイ・デイ」は本日4月7日ですので、ご報告させていただきます。

「イコール・ペイ・デイ」とは男性が1年間働いて手にした賃金と同額の賃金を女性が手にすることのできる日のことです。男女間の賃金格差を見える化した指標のひとつではありますが、今年は一昨年4月10日からわずかに前倒しとなりました。この格差の解消には、もちろん賃金格差の解消が必要ですが、同時に女性が長く勤務できる体制づくりや管理職への登用の促進が必要と考えます。詳細はチラシをご覧くださいければ幸いです。

山形クラブ

表敬訪問 EPDの説明と協力依頼

表敬訪問 4月7日(金)

左から
山形県:吉村知事
棚田会長
阿部副会長
伊藤美代子事務局長



他山形県商工労働観光部長/子育て推進部長/若者支援・男女共同
参画課長

山形労働局:局長/職業安定部長/雇用環境・均等室長

山形県男女共同参画センター「チェリア」館長

山形市男女共同参画センターファーラ 館長 などを訪問



真ん中の女性は
山形県子育て推進部長
飛塚典子さん

男性は

「若者活躍・男女共同参画課長 佐藤勇さん」と
「子育て推進部次長兼こそだて支援課長 須藤勇司さん」

ポスティング・郵送 広報活動の協力依頼等

山形県経営者協会
日本労働組合総連合会
山形県労働組合総連合
山形県商工会連合会

山形商工会議所
山形県連合会長
報道機関各社



昨年に引き続き
メーデー参加予定
(写真は昨年撮影)

東京クラブ 街頭アピール 4月7日 東京駅丸の内



CSW60・61に参加した
インターンも参加

東京クラブメンバーだけではなく、内閣府男女挙動参画局や他団体の女性も参加して配布

行政等への表敬訪問は、全国会議後に実施予定

山梨クラブ

街頭アピール

甲府駅北口 よっちゃばれ広場にてキャンペーン



表敬訪問

キャンペーン後
山梨労働局に
報告



甲府市市民協働室
人権男女参画課に
報告

2017年4月8日 山梨日日新聞に掲載



男女の賃金格差 府 解消を呼び掛け 甲

働く女性の社会的地位向上に取り組む「日本BPW連合会山梨クラブ」(深沢公子会長)は7日、JR甲府駅北口よっちゃばれ広場で、男女間の賃金格差解消を呼び掛ける「イコール・ペイ・デー」のキャンペーンを行った。写真。イメージカラーの赤色のジ

ャンパーやジャケットを着用したメンバーが、男女間の賃金差などを記した啓発チラシを配布した。

日本BPW連合会によると、イコール・ペイ・デーは「同じ賃金を手にする日」という意味。山梨では、男性が2016年の1年間で得た賃金と同額を女性が手にするには、17年4月13日(全国は同7日)まで働く必要があるという。

名古屋クラブ



名古屋 栄で街頭アピール



愛知県知事他関係者と

愛知県知事・副知事にEPDをPR



名古屋市副市長室にて新開副市長はじめ関係者が全員赤色のネクタイ・服を着用



愛知労働局長と

名古屋市副市長とEPD対策懇談中

■男女賃金格差に「NO」

女性が男性の1年分の賃金を得るには、3カ月と7日多く働かなければならない……。男女の賃金格差を知ってもらおうと、女性団体「BPW名古屋クラブ」のメンバーが7日、県公館で大村秀章知事に同日の「イコールペイデー」をPRした。

厚生労働省の賃金構造基本統計調査によると、フルタイムで働く男女の月額賃金は、男性の33万5200円に対し、女性は24万4600円で男性の約7割にとどまっている。

この調査結果をもとに毎年設定される「イコールペイデー」。昨年は4月10日だったため、わずかに改善したという。同団体によると、スペインは2月22日、アメリカは4月4日で、日本は先進諸国の中では韓国に次いで賃金格差が大きいと

いう。

ホテル業界で約20年間働いた経験がある同団体の木下弓子さん(71)は「子育てのためなど、女性は勤続年数が少なくなりがちで賃金格差につながっている。男性も長時間労働をやめ、一緒に子育てできる環境が大切だ」と話した。

京都クラブ

ビジネス街(京都市中京区)でアピール



京都植物園で花見の人にアピール



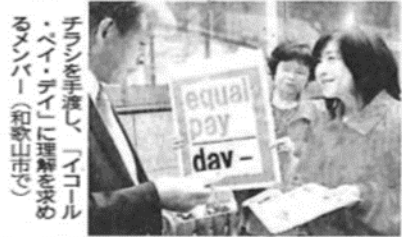
《和歌山クラブEPDキャンペーン2017》

わかやま新報 4/7・8

読売新聞
4/12

男女間賃金格差
解消訴え啓発活動
性別による賃金格差の解
消を目指す「イコール・ペ
イ・デイ」の活動を知って

もろおつと、働く女性らで
つくる「BPW和歌山クラ
ブ」のメンバーが、和歌山
市のJR和歌山駅前でキャ
ンペーンを行った。
格差が生じる背景には、
結婚や妊娠によるキャリア
の中断や、管理職に就かな
い女性が多いことがあると
いい、同クラブは、厚生労
働省の調査に基づき格差を
毎年試算。2016年の1



年間をみると、男性が得た
のと同額の賃金を手にする
には、女性は3か月と7日
余計に働かなければなら
ないとし、賃金が男性と並ぶ
4月7日を今年の「イコー
ル・ペイ・デイ」とした。
同日に実施されたキャン
ペーンでは、会員8人がシ
ンボルカラーの赤色の上着
を身に着け、啓発チラシ約
1000枚を配布した。
小原智津会長は「賃金格
差の「見える化」で、家事
や子育てをこなしながら働
く女性と、男性の違いにつ
いて考えるきっかけになれ
ば」と話していた。

男女間格差を知って BPW和歌山が呼び掛け

女性と男性の賃金格差は6年前から毎年一も見られた。格差の実態を社会に訴え、不平等の解消を目指す国際的な運動「イコール・ペイ・デイ」(E・P・D)の街頭啓発が7日、和歌山市のJR和歌山駅前で行われ、BPW和歌山クラブ(小原智津会長)のメンバー8人が駅の利用者にチラシを配って呼び掛けた。

E・P・Dとは、1月1日に男女が働き始め、男性が1年間で得る賃金と同額を女性が手にする翌年の日(この日、この年の日本のE・P・Dは昨年より3日改善し4月7日となった。同駅前での街頭啓

女性と男性の賃金格差は6年前から毎年一も見られた。格差の実態を社会に訴え、不平等の解消を目指す国際的な運動「イコール・ペイ・デイ」(E・P・D)の街頭啓発が7日、和歌山市のJR和歌山駅前で行われ、BPW和歌山クラブ(小原智津会長)のメンバー8人が駅の利用者にチラシを配って呼び掛けた。

E・P・Dとは、1月1日に男女が働き始め、男性が1年間で得る賃金と同額を女性が手にする翌年の日(この日、この年の日本のE・P・Dは昨年より3日改善し4月7日となった。同駅前での街頭啓

小原会長は「E・P・Dはまだまだ認知度が低いので積極的に活動発信していきたい。多くの人に賃金格差の実態を知ってもらえたら」と話

4/7.4.8. わかやま新報



新報 4/7

男女の賃金格差改善 7日にEPD街頭啓発

女性と男性の賃金格差のJ・R和歌山駅前で行われる。

E・P・Dとは、1月1日に男女が働き始める。男性が1年間で得る賃金と同額を女性が手にする翌年の日(この日、この年の日本のE・P・Dは昨年より3日改善し4月7日となった。同駅前での街頭啓発が7日午前7時45分から、和歌山市

年より3日改善し4月7日となった。厚生労働省の平成28年賃金構造基本統計調査によると、日本国内の一般労働者の賃金は女性が男性の72・97%にとどまっている。OECD(経済協力開発機構)諸国の比較では、日本は韓国、エストニアなどに比べて格差が大きい。EPDキャンペーンは、働く女性の国際組織BPWが進めている運動で、国内はNPO法人日本BPW連合会が主催している。7日の街頭啓発は、BPW和歌山クラブの会員らが参加し、啓発チラシなどを配布する。

← 4/7
7:45~8:45
JR和歌山駅前
参加者:8人

和歌山クラブ 《訪問先でのスナップ》

県環境生活部部長室



県男女共同参画センター



和歌山労働局



市男女共生推進センター



その他、こんな所へもアピールしました！

- ・県労働政策課
- ・県人権局長
- ・連合和歌山
- ・和歌山県経営者協会
- ・和歌山青年会議所
- ・県商工会議所連合会
- ・和歌山経済同友会
- ・和歌山放送
- ・ニュース和歌山
- ・和歌山リビング新聞社
- ・朝日新聞

香川クラブ

街頭アピール

4月7日丸亀街商店街チラシ配り



表敬訪問

香川県庁
高松市役所
香川労働局
経済同友会
青年会議所
を訪問。



各訪問先では
E P Dの
資料について
丁寧に説明



福岡クラブ 「女性と労働を考える」 勉強会の発足と開催

- EPD一日だけの催しとしてではなく、年間を通して「女性と労働」の問題を考えようと勉強会を発足
(呼びかけ4月、キックオフ集会6月)
- 代表：久保かよ子(前「福岡虹の会」会長)
- 10回の勉強会を開催(7月～3月):次スライド
- 出席者は延べ48名



月例勉強会

- 1) 貧困化の進行と格差の拡大 2016・7・4
- 2) 少子高齢化社会：韓国の出産・子育て事情 2016・8・1
- 3) 女性と年金（第3号被保険者）・女性と税金 2016・9・20
- 4) 長時間労働と固定的性別役割分担 2016・10・17
- 5) 薬剤師の職能変化と現状 2016・11・14
- 6) 非正規労働の拡大と法規制 2016・12・19
- 7) 労働法制をめぐる事前学習会 2017・1・7
- 8) EPDキャンペーンそして完全な男女平等の実現へ
[勉強会企画例会]（平松昌子講師） 2017・1・23
- 9) 女性労働をめぐる諸問題と勉強会のこれから 2017・2・19
- 10) 勉強会の反省と今後について 2017・3・13

福岡クラブ

勉強会企画 1月例会

平松昌子講師による講話



参加者は感動と力を得ました！



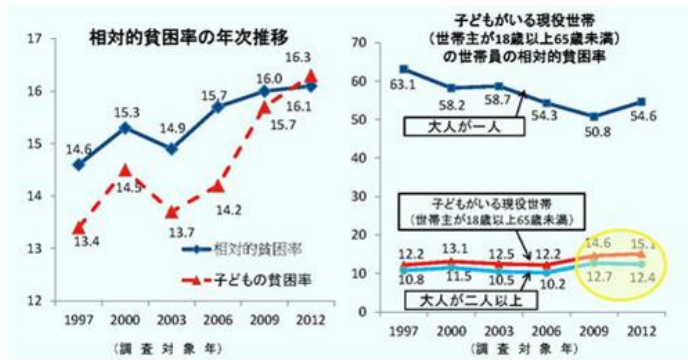
- * EPD:これまでと新展開
- * 日本の男女賃金格差
- * 「同一労働同一賃金の法制化」の背後にある問題
- * 国連「持続可能な開発目標 (SDGS)」と政府への働きかけ
- * 「女性活躍推進法」エルボシ
- * 制度・法律への落とし込み
- * 議会と女性議員比率
- * 2030までに完全な平等の実現

勉強会資料の一部

1月例会での報告から

①相対的貧困率

- 所得中央値の一定割合（50%）が一般的で、いわゆる「貧困線」を下回る所得しか得ていない者の割合をいう。（平成25年『国民生活基礎調査』の2012年貧困線は122万円である。）
- 平成25年調査の2012年相対的貧困率は、全体で16.1%、子どもで16.3%。一方、大人が一人の「子どもがいる現役世帯」で54.6%である。



久保カヨ子代表
による報告

②年齢層別、性別 相対的貧困率（2012年）



- 男性においては20-24歳の貧困率が特に高く、25-29歳以降は10-13%で移行し、60-64歳から徐々に増加するものの、80歳以上でも17%台に留まっている。
- 一方、女性では同じく20-24歳で一つのピークを迎えるが、その後、50-59歳から急激に貧困率が増加し、70歳以上では20%を超える数値が続く。中年期でも、女性の貧困率は男性よりも高く、35-39歳からは常に女性の方が男性よりも高い貧困率となる。

<参考文献>

- 厚生労働省『国民生活基礎調査』（平成25）。（平成25年6～7月調査実施、調査前年1月1日から1年間の所得を対象）
- 阿部彩(2015)「貧困率の長期的動向：国民生活基礎調査1985～2012を用いて」貧困統計ホームページ

福岡クラブ

月例勉強会風景



充実した報告
と活発な議論！

北九州クラブ

街頭キャンペーン

4月7日夕方
小倉駅前
ペDESTリアンデッキ



● 北九州市男女共同参画に関する広報啓発受託事業実施大学4大学6教室予定、市民対象の男女共同参画に関する広報啓発事業を市民センターにて開催予定、上、二つの事業開催時にアピール。

● その他:個人所属の団体・勤務先・病院など この後、昨年につき年間を通し、さらに事業所・市民へのキャンペーンの浸透を図ることになっている

北九州クラブ

総務局長と総務局女性の輝く社会推進室長訪問



行政関係:北九州市総務局長・同局女性の輝く社会推進室長・同推進室男女共同参画推進課長・同主任、→市の局長全員にチラシ配布・局内で全員への回覧を約束された。
北九州市議会:副議長→議員全員にチラシ配布を約束された。

企業・経済団体:北九州商工会議所・青年会議所

公財・財団・公共団体など:(公財)アジア女性交流・研究フォーラム(専務理事)、

企業:TOTO株式会社、株式会社ゼンリン、株式会社アヴァンティ、

直接市民と触れ合う場や学習・活動団体:
北九州市男女共同参画センター(所長・副所長)、北九州市立市民センター2か所、北九州市男女共同参画地域推進員の会、北九州社会教育・生涯学習研究会、

総務局長に説明



男女共同参画センター・ ムーヴ訪問



市議会副議長訪問



長崎クラブ

長崎市男女共同参画センター
「アマランス」の職員にEPDの
説明、チラシ設置を要請



会員及び周囲の人へチラシ拡散

- 苫小牧アソシエーツ
- 青森アソシエーツ
- あいちアソシエーツ
- 大阪クラブ
- 熊本アソシエーツ



4月だけでなく、1年中継続してPRを！！

EPDのインスタグラムスタート

若い世代へのアピール
として、イコール・ペイ・
デイのインスタグラム
を始めます

